

警 察 署 協 議 会 会 議 録

西警察署協議会

開催年月日時	令和 8年 6月10日 午後 4時00分 から 令和 8年 6月10日 午後 5時15分 まで		
開催場所	西警察署 5階大会議室		
出席者	警察署協議会	6名	
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長、会計課長、 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、 刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、 警備課長、署付、事務局 14名	
議 事 概 要			
<p>【開会】</p> <p>〈会長挨拶（要旨）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ご多忙な中、西警察署協議会にお集まりいただき感謝を申し上げます。 ○ 最近、町内会の回覧に、不審者の訪問、泥棒や強盗などの下見に注意を呼び掛ける内容があり、関心が高い内容であることから、本日の会議でもそのような犯罪についての話があると思う。 <p>〈署長挨拶（要旨）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委員の皆様には、平素から警察活動全般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。 ○ 諸般の事情により、当面の間、9名の委員での活動となるが、引き続きよろしく願います。 ○ 西警察署管内の治安情勢については、4月末現在で、刑法犯認知件数は前年同期比で増加しており、中でも、自転車盗、オートバイ盗の発生が増加傾向にある。 ○ 夏を迎えるにあたり、犯罪の検挙だけでなく、積極的な職務質問、赤色灯を付けたパトカーでの警戒など、犯罪を発生させないための予防的活動にも、力を入れて参りたい。 ○ 特殊詐欺の手口は、年々非常に悪質化・巧妙化しており、最近では警察官騙りの手口も増加しているため、本日の内容を身近な方へ伝えていただき、注意喚起をお願いしたい。 <p>〈報告事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺の現状と対策について（生活安全総務課特殊詐欺予防対策係） 			

議 事 概 要

- (1) 犯罪情勢の推移
- (2) 具体的な取組み
- (3) 課題
- (4) 犯罪増加の要因
- (5) 特殊詐欺の現状と対策

〈質疑応答〉

- 1 委員から、「防犯ボランティアが減少している理由を教えてください。」旨の質疑があり、生活安全総務課犯罪抑止対策室長から「防犯ボランティアが高齢化し、次の世代につながっていないことや、コロナ禍で活動を自粛した後に活動水準を元に戻すのが難しかったことが原因として考えられる。」旨の回答があった。
- 2 委員から、「県道85号福岡志摩線は、信号機がない区間が長く、交通量も多い。地元住民から信号機の設置要望があることから、検討していただきたい。」旨の要望があった。
交通課長から、「場所の詳細や過去における検討の有無等を確認する。町内の要望を取りまとめ、町内の代表から要望としてあげてもらえれば正式に検討できることから、そのような流れでお願いしたい。」旨の回答があり、署長から、「信号機設置は、交通事故の発生状況や交通量、設置の必要性など、総合的な判断になることを承知願いたい。」旨の回答があった。
- 3 委員から、「防犯ボランティアの減少とも関連するが、町内会も高齢化しており、新興住宅地では若い世代が町内会に入らない。町内会は犯罪の発生情報など、当該地域に特化した情報を随時伝えられるので、多くの人に町内会に入ってもらい、町内会を地域全体での防犯に活用していけるとよいと思う。」旨の意見があった。
- 4 委員から、「『みまもっち』の『今ここ』機能は、県外にいても位置表示されるのか教えてください。」旨の質疑があり、生活安全総務課犯罪抑止対策室長から「携帯電話の地図機能を使用しているため、どの地点にいても位置表示される。」旨の回答があった。
- 5 委員から、「西区には九州大学があり多くの若者がいることから、九州大学生を巻き込んだ防犯対策をやっていければよいと思う。」旨の意見があった。

【閉会】